

審議会等の会議結果報告

1. 会 議 名	令和5年度第1回松阪地域定住自立圏推進協議会
2. 開 催 日 時	令和5年7月7日（金） 午後1時00分から（終了予定は午後1時25分）
3. 開 催 場 所	三重県松阪庁舎 3階 第33会議室
4. 出席者氏名	竹上松阪市長、久保多気町長、世古口明和町長、大森大台町長、川北松阪地域防災総合事務所長 事務局 藤木企画振興部長、川上経営企画課長、小川政策経営担当主幹、西山政策経営係長、長井政策経営係員、多気町企画調整課職員
5. 公開及び非公開	公開
6. 傍 聴 者 数	1人（内報道1人）
7. 担 当	松阪市企画振興部 経営企画課 TEL 0598-53-4319 FAX 0598-22-1377 e-mail kei.div@city.matsusaka.mie.jp

・議事録は別紙のとおり

令和 5 年度第 1 回松阪地域定住自立圏推進協議会

日 時 令和 5 年 7 月 7 日（金曜日）13 時 00 分～13 時 15 分

場 所 三重県松阪庁舎 3 階 第 33 会議室

出席者 竹上松阪市長、久保多気町長、世古口明和町長、大森大台町長、川北松阪地域防災総合事務所長

事務局 藤木企画振興部長、川上企画振興部経営企画課長、小川企画振興部経営企画課主幹、西山企画振興部経営企画課政策経営係長、長井企画振興部経営企画課政策経営係員

傍聴者 1 人（内報道 1 人）

事 項

1. あいさつ

2. 協議事項

(1)第 2 次定住自立圏共生ビジョンの進捗について

(2)その他

【議事録】

（13 時 00 分開始）

事務局）

本日は、ご多用のところお集まりをいただきまして、誠にありがとうございます。
ただ今から、「令和 5 年度 松阪地域 定住自立圏 推進協議会」を始めさせていただきます。
それでは、開会に先立ちまして、中心市であり、松阪地域定住自立圏推進協議会の会長であります、松阪市長 竹上真人よりご挨拶申し上げます。

《松阪市長あいさつ》

改めまして、皆さんこんにちは。

お忙しい中、令和 5 年度松阪地域定住自立圏推進協議会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

急に暑くなりまして、本日は三重県地区の高校野球の開会式でしたけれども、松阪球場は明日が開会でございます。

私ですね、毎年始球式を行っておりまして、毎年年に 2 回ほど始球式の機会がございます

が、高校野球に関して言いますと、ここ 4・5 年ストライクが入っておりませんでした。去年なんかテレビの前で大暴投を演じてしまいました。なので、今年こそはちゃんとキャッチャーミットに収まるよう、なんとかストライクを目指してやっていきたいと思います。

それで、定住自立圏は平成 27 年に締結いたしまして、令和 2 年に共生ビジョンを策定と、そんなことが続いております。

引き続き皆様方と連携しながら取り組んでいきたいと思いますので、ご協力のほどお願い申し上げます。

どうぞよろしくお願いいたします。

事務局)

ありがとうございます。これより議事に移らせていただきます。

議事進行につきましては、資料 1「松阪地域定住自立圏推進協議会規約」第 5 条第 1 項に「会長が議長となる」とありますので、竹上市長に議長を務めていただきます。

会長)

事項書に記載のとおり進めますのでよろしくお願いいたします。

議題 1「第 2 次定住自立圏共生ビジョンの策定とその進捗について」、事務局から説明をお願いします。

事務局)

はい、着座のまま失礼いたします。

今回の「第 2 次定住自立圏共生ビジョンの進捗について」報告をさせていただきます。

「松阪地域定住自立圏共生ビジョン」は、総務省が定める「定住自立圏構想推進要綱」及び、平成 27 年 3 月に松阪市と多気町、明和町、大台町とがそれぞれ締結いたしました、松阪地域定住自立圏の形成に関する協定書に基づき、平成 27 年 10 月に第 1 次共生ビジョンを、令和 2 年 3 月に第 2 次共生ビジョンを策定いたしました。

この共生ビジョンは、松阪地域の将来像やその実現のために必要な具体的な取組と役割分担を明らかにするものでございますが、そのビジョン策定の際に資料 2 にあるとおりの推進体制を構築し、本推進協議会を設置させていただいております。

では、令和 4 年度の連携項目における進捗について説明をさせていただきます。

資料 3「連携項目に係る基本目標とその進捗」をご覧くださいと思います。

令和 4 年度は、第 2 次ビジョンの計画期間 5 年のうち 3 年目に当たりますので、進捗率 60%を達成しているかという基準で確認をさせていただきます。

そのうち、

・7 つの基本目標は進捗率 60%を達成しており

残りの

・10の基本目標は進捗率60%を達成していない
という結果となりました。

昨年度と同様に、特に観光レクリエーション入込客数など、コロナ禍の影響を大きく受ける指標において、進捗が滞っていることがうかがえます。

一方で、令和2年度、3年度に開催できなかった圏域内市町の職員交流研修会が開催されたなど、徐々に回復している指標もございまして、今後のアフターコロナを見据えた取組が、重要になると考えられます。

以上、簡単ではございますが、説明とさせていただきます。

会長)

それでは皆さんから、ご意見、ご質問をいただきたいと思いますがいかがでしょうか。

《意見・質問等なし》

それではないようでございますので、議題1は終了させていただきます。

続いて、議題2に移ります。「その他」について、せっかくの機会ですので定住自立圏に関することについて、何かご意見などはございませんか。

多気町長)

先ほど聞けばよかったですが、観光レクリエーションの入込客数について、進捗率がマイナスとなっています。コロナということもありますが、コロナ以外の要因もあるのでしょうか。改善方法とかがもしあれば教えてください。

事務局)

基本的にやはりコロナ禍において、お客様がこの圏域にお見えにならなかったというのが一番大きなところかと思います。コロナ前が現状値で385万人に対して、去年は310万人ということで、ここは令和2年と令和3年と比べますと、若干上がってきていると思います。ここはやはり令和5年・令和6年のアフターコロナに向けて上げていくというか、徐々に上がっていくというように事務局としては考えております。

多気町長)

地元のことで悪いですが、VISON関係でいくと、まだ施設公表していません。ですが、300万人は超えていると言われております。

事務局)

実は私共も、数値を各市町の担当からもらう中で、VISONが入っていないのかなという話を

させていただいておりましたら、入っていないということでした、その数値が分かればこの圏域としてはかなりのプラスになるのかと思います。

会長)

よろしかったですか。では事務局から何かあれば。

事務局)

令和 6 年度に第 2 次ビジョンの計画期間が終了いたしますことから、令和 6 度末には、第 3 次松阪地域定住自立圏共生ビジョンを策定させていただくという段取りになっております。

それに伴いまして、令和 5 年度は 6 月 8 日に第 1 回の懇談会が終了したのですが、今年度はそれを含めまして、3 回ほど共生ビジョン懇談会を開催する予定となっております。

この件につきまして、引き続き本圏域における定住自立圏構想を推進していきたいと考えております。

皆様のご協力のおかげでスムーズに本題が終了いたしました。

以上で、全ての報告が終了しましたので、議事を終了させていただきます。

ありがとうございました。

(13 時 15 分終了)